

1 議 事 日 程

〔令和2年太宰府市議会 建設経済常任委員会〕

令和2年6月11日

午前10時00分

於 全員協議会室

日程第1 議案第40号 令和2年度太宰府市一般会計補正予算（第3号）について

2 出席委員は次のとおりである（5名）

委員長	宮原伸一	議員	副委員長	上	疆	議員
委員	橋本健	議員	委員	入江	寿	議員
〃	堺	剛				議員

3 欠席委員は次のとおりである（1名）

委員 村山弘行 議員

4 太宰府市議会委員会条例第18条により説明のため出席した者の職氏名（9名）

都市整備部長	高原清	観光経済部長 兼国際・交流課長	吉開恭一
都市計画課長	竹崎雄一郎	建設課長	中山和彦
観光推進課長兼 地域活性化複合施設太宰府館長	池田哲也	産業振興課長併 農業委員会事務局長	伊藤健一
建設課用地担当課長兼 県事業整備担当課長	伊藤剛	公営企業担当部長 兼上下水道課長	百田繁俊
上下水道施設課長	小柳憲次		

5 職務のため委員会に出席した事務局職員の職氏名（3名）

議会事務局長	阿部宏亮	議事課長	花田善祐
書記	斉藤正弘		

開会 午前10時00分

~~~~~ ○ ~~~~~

○委員長（宮原伸一委員） 皆さん、おはようございます。

定員数に達しておりますので、ただいまから建設経済常任委員会を開催いたします。

本日は、6月5日の本会議において当委員会に審査付託されました補正予算1件につきまして審査を行います。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第1 議案第40号 令和2年度太宰府市一般会計補正予算（第3号）について

○委員長（宮原伸一委員） 日程第1、議案第40号「令和2年度太宰府市一般会計補正予算（第3号）について」の当委員会所管分を議題といたします。

お諮りいたします。

審査の都合上、歳出から審査を行いたいと思います。また、関連する歳入等の項目につきましては、あわせて説明を求めたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（宮原伸一委員） 異議なしと認め、お諮りしたとおり決定いたしました。

それでは、歳出から審査に入ります。

都市整備部長。

○都市整備部長（高原 清） 今回の第3号補正予算につきましては、これまでの補正予算と異なりまして、減額する項目が多く含まれております。これらにつきましては、市三役の給与減額分を除きまして、新型コロナウイルス対策の財源に充てるために、議員各位のご協力をいただきました議会運営費の減額を初め、当初予定していたものから事業の縮小や中止、先送り可能なものなどを精査いたしまして計上させていただいております。

内容につきましては所管課長からご説明申し上げますが、減額項目につきましては以上の経緯でございますので、ご理解をいただきますようによりしくお願いいたします。

以上でございます。

○委員長（宮原伸一委員） 減額補正の理由につきましては、都市整備部長から説明がありました。

これから項目ごとに審査を行いますので、減額補正が提案されました事業につきましては、質疑がありましたらその際をお願いいたします。

まず、補正予算書の16、17ページをお開きください。

2款2項3目交流費について執行部の説明を求めます。

観光経済部長。

○観光経済部長（吉開恭一） 説明いたします。

2款2項3目交流費、細目番号300国際交流関係費の減額補正45万円についてご説明申し上げます。

今回減額いたします姉妹・友好都市交流活動補助金につきましては、姉妹都市大韓民国扶餘郡の百済文化祭に出演する市民文化団体に交付することとして計上しておりましたが、日韓の渡航規制の問題、文化祭開催の不確実性など、現在の状況下での市民交流の困難性や緊急性、必要性などに鑑み、執行を見合わせ減額するものでございます。

説明は以上でございます。

よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

○委員長（宮原伸一委員） 説明は終わりました。

質疑を行います。

質疑はありませんか。

堺委員。

○委員（堺 剛委員） 今の内容で私も納得させていただくんですけども、減額したということで、扶餘郡さんとの連絡、連携あたりは定期的にとられているんですか。

○委員長（宮原伸一委員） 観光経済部長。

○観光経済部長（吉開恭一） 国際交流員等が私どもにはおりますので、その交流員等には定期的に連絡等をしてもらったりしております。また、大韓民国の文化祭に関しましては、向こうからの招待がまずありまして、それに対して私どもが応えていくというふうな形で派遣を予定しておりましたので、今のところまだ正式に招待等はございませんので、これからの状況ということでは考えておりますけれども、市民交流まで広げた形での対応は今回は難しいのではないかなというふうに考えている次第です。

○委員長（宮原伸一委員） 堺委員。

○委員（堺 剛委員） 確認ですが、何らかの連携、事業的なものの相談が持ち込まれたときは、こっちも対応していくという考え方でいいでしょうか。

○委員長（宮原伸一委員） 観光経済部長。

○観光経済部長（吉開恭一） 特別職と職員等の予算についてはまだ残しておりますので、招待があればそちらの対応はしていきたいとは思っておりますが、市民団体のほうの交流ということになりますと、事前の準備等も含めましてかなり前から準備していただく必要もありますので、この文化祭に関しては9月の下旬から10月の第1週ぐらいですか、1週間ほどかけての事業でございまして、それに準備をするということに関しましてはまだ今の段階では招待も来ておりませんし、今からそういう市民団体に働きかけをしてということになりますと時間的に難しいというふうに私どもは考えております。

○委員（堺 剛委員） わかりました。

○委員長（宮原伸一委員） ほかに。

橋本委員。

○委員（橋本 健委員） 太宰府西小学校は毎年百済小学校との交流があるわけですけども、その分もここに含まれていますよね。含まれてない。

○委員長（宮原伸一委員） 観光経済部長。

○観光経済部長（吉開恭一） 学校の交流関係の費用というのは、こちらには直接入ってきてはおりません。

○委員（橋本 健委員） なら聞かれん。

○委員長（宮原伸一委員） よろしいですか。

○委員（橋本 健委員） はい。

○委員長（宮原伸一委員） ほかにありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（宮原伸一委員） 6款に進みます。

22、23ページをお開きください。

6款1項3目の農業振興費について執行部の説明を求めます。

産業振興課長。

○産業振興課長（伊藤健一） 6款1項3目農業振興費、細目番号270農業振興費の15万9,000円についてご説明いたします。

今回増額させていただく経営所得安定対策等推進事業費補助金につきましては、需要に応じた農作物の生産方針の策定、及びその普及推進活動等に要する経費につきまして、当該事業の実施主体であります太宰府市地域水田農業推進協議会に対して交付するものでございます。

当初予算編成の際は、農地の現地調査の謝金やシステム利用料等の事務的経費として27万円を計上しておりましたが、その後農地台帳の整備のためのシステム改修費用が必要となり、当該補助金の財源を取りまとめる福岡県に申請したところ採択されましたので、今回15万9,000円の増額補正をお願いするものでございます。

なお、関連がございますので、歳入につきましてあわせて説明させていただきます。

補正予算書の10ページ、11ページをお開きください。

16款2項4目1節農業費補助金の経営所得安定対策等推進事業費補助金15万9,000円でございます。

経営所得安定対策等推進事業につきましては、地域の農業者の主体的な判断による農作物の生産販売が円滑に進められるよう、その推進に要する経費について国から県を経由して市に対して交付されております。このことから、歳入につきましても、先ほどご説明いたしました歳出予算と同額の15万9,000円を計上させていただいております。

説明は以上でございます。

よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

○委員長（宮原伸一委員） 説明は終わりました。

質疑を行います。

質疑はありませんか。

堺委員。

○委員（塚 剛委員） 今回の15万9,000円の部分で、セーフティーネット的な発想の推進事業費だというふうには私は理解しとるんですが、この中の費用の性質を見てみますと、ゲタ対策とかナラシ対策とか、私たちが余りよく理解できないところがあるんですけども、これの認定をされている推進事業の農業者数とか品目等とかというのはここでわかるんでしょうか。

○委員長（宮原伸一委員） 産業振興課長。

○産業振興課長（伊藤健一） 今回の15万9,000円の増額補正、こちらはシステムの改修費ということで、事務的経費に充てる分ということで補正をさせていただいております。ただし、実際の経営所得安定対策ということで、これは市を経由しないものであります。国から直接農業者に支払われる分がございます。それが額的には百数十万円ということになっておりますが、そちらは先ほど言いましたように直接払われるんですが、あくまでも販売を目的として農作物を作付された方、例えば野菜を作付されてゆめ畑に提出されたとかということで、そういった販売目的ということで作付された農家に対して直接交付される補助金がございます。そちらの交付対象者、交付された方の農家数が二十数名だったと記憶しております。あくまで今回の分は事務的経費ということで補正予算を上げさせていただいております。

以上でございます。

○委員長（宮原伸一委員） よろしいですか。

○委員（塚 剛委員） はい。

○委員長（宮原伸一委員） ほかにありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（宮原伸一委員） なければ、7款に進みます。

22、23ページに戻ります。

7款1項2目商工振興費について執行部の説明をお願いします。

産業振興課長。

○産業振興課長（伊藤健一） 7款1項2目商工振興費の財源更正2億4,411万4,000円についてご説明いたします。

こちらにつきましては、4月27日の臨時会で議決いただきました一般会計補正予算（第1号）における新型コロナウイルス感染症対策関係事業費、細節名ではがんばろう令和支援金3億円、商工会体制強化補助金300万円及び雇用調整推進奨励金2,000万円の合計3億2,300万円の財源更正でございます。当該補正予算の計上時は全額財政調整資金繰入金を充てておりましたが、その後内閣府地方創生推進室から新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の交付限度額の通知がされましたので、今回予算上の財源更正を行うものでございます。

なお、関連がございますので、歳入についてもあわせて説明させていただきます。

補正予算書の8ページ、9ページをお開きください。

こちらは、経営企画課の所管にはなりますが、15款2項1目3節総務管理費補助金に新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金として2億4,411万4,000円を計上しておりますの

で、ご確認いただきたいと思います。

説明は以上でございます。

よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

○委員長（宮原伸一委員） 説明は終わりました。

質疑を行います。

質疑はありませんか。

堺委員。

○委員（堺 剛委員） この補正予算分は経営企画課に言わなきゃならないんでしょうけれども、ここで言うのもどうなのかなと私は思いますが、観光振興における分野の中で、僕は財源更正なので特に問題ないと思いますが、国の2次補正が昨日衆議院で可決されました。それで、政府としても今後17日か18日ぐらいで国会が閉じられると思いますが、その後詳細な項目が上がってくると思います。そういった中で、後でBCPの会合のときに言おうかなと思っていたんですけども、せっかく今日集まるからお見えですのでお尋ねしておきたいのは、1つは周知の徹底のあり方ですね。市民の皆様はよく努力されていることは理解しております。それで、いろいろな事業者様を助けていただいていることは感謝する次第でございますが、まだまだご存じない個人事業者とか、まだ申請しとらんっちゃんという人たちが結構多くおられます。そういった方々にホームページのほうを見て、すぐ導入窓口、そして申請のあり方、こういう部分がひとつわかるような仕組みづくり、このあたりの充実を図っていただけないかという事を申しつけておきたいんですが、そのあたりの見解をお聞かせください。

○委員長（宮原伸一委員） 産業振興課長。

○産業振興課長（伊藤健一） 今ご指摘いただきました周知につきましてはおっしゃるとおりでございます。私どもも再三申し上げておりますが、広報紙あるいはホームページ、それから商工会を通じた会報といいますか、それと特別定額給付金、こちらの中にもそのような経済対策の折り込みチラシを入れて周知を図っていくというふうなところでございます。

また、そのようなことを通じて周知をしておるところですが、ご指摘のようにまだまだ浸透していない方々もいらっしゃるということで、引き続き周知についてはできる限りやっていきたいと考えております。

以上でございます。

○委員長（宮原伸一委員） 堺委員。

○委員（堺 剛委員） ありがとうございます。日々大変な状況の中でやってらっしゃると思います。具体的には後でBCPの会合で申しますが、ひとつここでお願いしときたいのは、ホームページの充実を図っていただきたい。確かに市民の皆様、事業者の皆様って1枚紙で手繰っていけばあるんですが、なかなかそこまで行くのも難しい。これは比較してはいけないんでしょうけれども、近隣市等のホームページを見ますと、特に春日市なんかは非常にわかりやすいホームページをつくり込まれております。そういった部分のご配慮をいただきますと、市民の

皆様に一人でも多くの周知がなされるんじゃないかならうかと思っておりますので、そのあたりのご検討をいただきますよう、よろしく願いいたします。要望です。

○委員長（宮原伸一委員） ほかにありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（宮原伸一委員） なければ、次に進みます。

7款1項4目観光費について執行部の説明を求めます。

観光推進課長。

○観光推進課長（池田哲也） 7款1項4目、観光宣伝費の特別旅費を30万3,000円減額補正させていただきます。

事業内容につきましては、県外、海外にて福岡県の観光プロモーション事業を行う予定としておりましたが、百貨店等での大きな集客事業でしたので、主催者サイドから事業中止決定が行われているためになります。

続きまして、13節委託料、観光事業推進費の滞留型観光プログラム業務委託料を100万円減額補正させていただきます。

事業内容は、ビジット・ジャパン地方合同プロモーション事業と申しまして、訪日外国人旅行者に向けたさまざまな観光促進活動を地方の自治体10市が100万円ずつ支出し合同で行うものですが、海外向け事業のため、全体で中止決定いたしました。

以上2点となります。

ご審査よろしく願いいたします。

○委員長（宮原伸一委員） ありがとうございます。

説明は終わりました。

質疑を行います。

質疑はありませんか。

橋本委員。

○委員（橋本 健委員） 観光事業推進費、これは100万円というのは完全に事業中止ということでしょうけれども、コロナ対策のための減額という補正がずっと上がってきております。それで、今後の説明につきましても中止、要するに全額中止というのと一部減額して事業はやりますよというものがあれば、その点も説明していただければというふうに思います。よろしく願いします。

○委員長（宮原伸一委員） 観光推進課長。

○観光推進課長（池田哲也） 委員のおっしゃるとおり、私どももコロナウイルス関連につきまして、中止のものと今後に向けてまだ残しておるものというふうに予算を組み立ててはおりません。

またこの件につきましては、完全に中止ということになっております。その他について、こちらに上げておりません事業につきましてのお話をさせていただきました。

以上です。

○委員長（宮原伸一委員） よろしいですか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（宮原伸一委員） それでは、8款に進みます。

8款1項1目土木総務費について執行部の説明を求めます。

建設課長。

○建設課長（中山和彦） 8款1項1目についてご説明申し上げます。

細目240道路施設等管理費、15節工事請負費、臨時工事100万円の減額補正でございます。

この臨時工事につきましては、当初予算において向佐野四丁目にあります調整池の一部のしゅんせつ工事について予算計上をしておりました。今回新型コロナウイルス対策のための財源確保の見直しのために減額補正をさせていただくものです。この分は全て今回全額お引かせていただいて、次年度以降にということと考えております。

説明は以上でございます。

よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

○委員長（宮原伸一委員） 説明は終わりました。

質疑を行います。

質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（宮原伸一委員） 次に進みます。

8款2項道路橋梁費、1目道路橋梁維持費及び2目道路橋梁新設改良費について執行部の説明を求めます。

建設課長。

○建設課長（中山和彦） 8款2項1目についてご説明申し上げます。

細目240道路橋梁維持補修費、15節工事請負費、臨時工事200万円の減額補正でございます。

この臨時工事につきましては、道路の維持補修及び緊急対応工事として当初予算において予算計上し、ご承認をいただいたものです。今回新型コロナウイルス対策のための財源確保の見直しのために減額補正させていただくものです。この分につきましては、一部減額とさせていただきます。

続きまして、8款2項2目、細目240道路橋梁新設改良事業費、13節委託費、交通検討調査業務委託料100万円の減額補正でございます。

この委託料につきましては、当初予算において国分、坂本地区を中心に渋滞解消をするための事業として交通検討調査業務を予算計上し、ご承認をいただいております。今回新型コロナウイルス対策のための財源確保の見直しのために、本年度は国分、坂本地区における市道の分岐点となる交差点の交通実態調査を実施することとして減額補正をさせていただくものです。これは一部減額ということと考えさせていただきます。

続きまして、8款2項2目道路橋梁新設改良費についてご説明申し上げます。

○委員長（宮原伸一委員） 建設課用地担当課長。

○建設課用地担当課長（伊藤 剛） 補正予算書24ページ、25ページになります。

細目241生活道路改良費、12節役務費、不動産鑑定料30万円の減額補正についてご説明申し上げます。

予算130万円のうち随時分として98万2,000円を当初予算で計上していましたが、今回新型コロナウイルス対策のための財源確保の見直しのために、用地購入費算定のための不動産鑑定料30万円を減額するものでございます。

説明は以上でございます。

よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

○委員長（宮原伸一委員） 建設課長。

○建設課長（中山和彦） 同じく、13節委託料、工事設計監理等委託料100万円の減額補正でございます。

この委託料につきましては、今回新型コロナウイルス対策のための財源に充てるため、本年度は道路空洞調査業務において施工箇所等を調整することとし、減額補正させていただいております。これについては、一部減額とさせていただいております。

説明は以上でございます。

よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

○委員長（宮原伸一委員） 説明は終わりました。

質疑を行います。

質疑はありませんか。

入江委員。

○委員（入江 寿委員） 総まとめで言わせてもらってよろしいでしょうかね。

今の説明、コロナ、コロナで何でもかんでも減額されているようなんですけれども、この中での一つ、国分、坂本の渋滞とかありますけれども、私はあそこに住んでるわけじゃないですけれども、あそこの地域の方からしたら喫緊の状況じゃないかと思われるんですよ。先送りするより、ああいうところは進めていくべきじゃないかなと思うんですけれども、その点についてお願いいたします。

○委員長（宮原伸一委員） 建設課長。

○建設課長（中山和彦） 委員さんのおっしゃるとおりだと思います。そういう中でコロナ対策と云ったらあれなんだろうけれども、財源確保のためということで、実際開発につきましても多少は、先送りはなっていないと思うんですけれども、事業の分の進捗を見ながら考えたときに、まずは市道においてどういうふうに車の移動があっているかという確認をまず今年はさせていただいて、今このような状況ですから実際の車の動きじゃない部分も当然ありますので、来年度に本年度する分も含めて仕上げていけば、そんなに事業としては遅れるものじゃないと

考えております。

以上です。

○委員（入江 寿委員） ありがとうございます。

○委員長（宮原伸一委員） ほかにありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（宮原伸一委員） 次に進みます。

24、25ページをお開きください。

8款4項1目都市計画総務費について執行部の説明を求めます。

都市計画課長。

○都市計画課長（竹崎雄一郎） 8款4項1目、細目番号221歴史的風致維持向上計画推進費の200万円の減額補正についてご説明させていただきます。

13節委託料、歴史まちづくり関連業務委託料100万円の減額についてでございますが、地元大学へ文化遺産情報の収集、整理、普及について業務委託を予定しておりましたが、今年度は課題の整理などの準備、検討期間とすることとし、100万円の減額をお願いするものでございます。

次に、15節工事請負費、歴史まちづくり関連工事50万円の減額についてでございますが、街なみ環境整備事業補助金で実施いたします工事におきまして補助対象外工事が発生した場合の予算で計上をさせていただいておりましたが、見直しにより50万円の減額をお願いするものでございます。

次に、19節負担金、補助及び交付金、街なみ整備助成事業補助金50万円の減額についてでございますが、歴史的市街地の緑化推進事業2件分80万円を1件分40万円とし、また門前六町まちづくり協議会への助成金を事業内容の見直しにより10万円、合計50万円の減額をお願いするものでございます。

関連がございますので、歳入につきましてもご説明させていただきます。

補正予算書8ページ、9ページをお開きください。

15款2項4目2節社会資本整備交付金274万8,000円のうち、都市計画課所管分74万8,000円の減額についてご説明させていただきます。

先ほど歳出でご説明させていただきました13節委託料、歴史まちづくり関連業務委託料の100万円の減額分と19節負担金、補助及び交付金、街なみ整備助成事業補助金50万円の減額分の2分の1に係る社会資本整備交付金の歳入減でございます。なお、差額の200万円につきましては、文化財課所管事業の減額による歳入減でございます。

申しわけございませんが、24ページ、25ページにお戻りください。

細目番号230都市計画事務費200万円の減額補正についてご説明させていただきます。

13節委託料、中心市街地活性化検討業務委託料でございますが、土地利用の調査、分析や用途地域の変更に向けての調査、上位計画事業の内容の見直しに向けての調査、検討を予定して

おりましたが、本年度は関連する上位計画の整理と調査項目の検討に事業内容を見直し、200万円の減額をお願いするものでございます。

よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

○委員長（宮原伸一委員） 説明は終わりました。

質疑を行います。

質疑はありませんか。

堺委員。

○委員（堺 剛委員） 可能なところで減額されているのかなと思いますが、歴史的風致維持向上にしても都市計画にしても、計画執行中での予算化金額を今回減額しておりますので、計画に対する影響的なものというか執行できないものとか滞るものとか、そういった影響はないんでしょうか。

○委員長（宮原伸一委員） 都市計画課長。

○都市計画課長（竹崎雄一郎） まず、委託料に関してでございますけれども、具体的に言いますと、筑紫女学園大学のほうにお願いをしております。地元の方たちの交流でありますとか事業で地元の人との広がりといいますか、そういうものを含めたところで今後の担い手づくりも含めてパンフレットですとかそういう文化遺産の関係についてお願いをしておりますが、検討というか準備期間で、そこら辺については昨年度も実は門前町周辺についてはそこら辺の整理、収集といいますか、その普及についてのパンフレット等は作成いただいておりますので、引き続きそこら辺の委託料についてはまた次年度以降ということで考えているところでございます。

それと、工事につきましては、予定があるわけではない部分でございます。対象外工事が発生した場合で、何が発生するかわからないということで、昨年度の予算計上の段階では予定していた事業がほかの補助金の絡みで前倒しができたというところで実施しておりますので、その分影響はないのかなと。本年度が工事自体は1つですね。客館跡の便益施設の分が1件残っているだけございますので、そこら辺はまだ影響はないのかなというふうには思っているところでございます。

以上です。

○委員長（宮原伸一委員） 堺委員。

○委員（堺 剛委員） では、確認ですけれども、今計画されている分について執行に当たって、この減額は影響しないという判断でよろしいですね。確認です。

○委員長（宮原伸一委員） 都市計画課長。

○都市計画課長（竹崎雄一郎） おっしゃるとおりです。影響はないというふう考えております。

以上です。

○委員長（宮原伸一委員） よろしいでしょうか。

ほかにありますか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員(橋本 健委員) 質疑漏れはいいんですか、全体の。

○委員長(宮原伸一委員) 後でまた。

○委員(橋本 健委員) 失礼しました。

○委員長(宮原伸一委員) それでは、当委員会所管分の補正予算について質疑漏れはありませんか。

○委員長(宮原伸一委員) 橋本委員。

○委員(橋本 健委員) 先ほどの商工振興費のところでは、がんばろう令和支援金、これは持続化給付金とも言われていますが、国と県と市がやっているという事業で、非常にわかりづらいんですが、この辺の進捗状況につきましては先日の全員協議会の中でご説明いただきましたけれども、その後市のがんばろう令和支援金についての件数、どの程度増えてきているのかなというのを教えていただければと思います。

○委員長(宮原伸一委員) 産業振興課長。

○産業振興課長(伊藤健一) がんばろう令和支援金につきましては、おっしゃるとおり国あるいは県の給付金に加算して給付するというものでございます。日々大体20件弱ぐらい来ております。今申請が上がっているのは大体400件ぐらいですね。1億円に迫る勢いで今給付の準備をしているところで、大体400件ぐらいでございます。

以上でございます。

○委員長(宮原伸一委員) 橋本委員。

○委員(橋本 健委員) 400件の申請があつて、実際に事業者の手元に入金されるというか、口座振り込み、これが一番皆さん待ち遠しい、待ってらっしゃるということだろうと思うんですよ。やはり迅速に処理していただくようお願いしたいのと、その辺は大体見込みとしてはいつぐらいになるのでしょうか。

○委員長(宮原伸一委員) 産業振興課長。

○産業振興課長(伊藤健一) 毎週水曜日の定例振り込みに合わせて振り込みさせていただいております。振り込みの作業につきましても、会計年度職員を急遽1名採用いたしまして、できるだけ早く事業者の方のお手元に給付金が届くように処理を行っているところです。通常、私どもの手元に来て毎週給付金を入金いたしますので、2週間以内には、書類に不備がなければということですが、大体そのぐらいで入金を行っているところでございます。

以上でございます。

○委員(橋本 健委員) ありがとうございます。

○委員長(宮原伸一委員) よろしいですか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(宮原伸一委員) これで質疑を終わります。

次に、討論を行います。

討論はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(宮原伸一委員) これで討論を終わります。

採決を行います。

議案第40号「令和2年度太宰府市一般会計補正予算(第3号)について」当委員会所管分を原案のとおり可決することに賛成の方は挙手願います。

(全員挙手)

○委員長(宮原伸一委員) 全員挙手です。

よって、議案第40号の当委員会所管分につきましては原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

〈原案可決 賛成4名、反対0名 午前10時34分〉

○委員長(宮原伸一委員) 以上で当委員会に審査付託されました案件の審査は全て終了いたします。

~~~~~ ○ ~~~~~

○委員長(宮原伸一委員) ここでお諮りします。

本会議における委員会の審査内容と結果の報告及び閉会中の委員派遣承認要求書の提出につきましては、委員長に一任願いたいと思いますが、これにご異議はありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(宮原伸一委員) 異議なしと認め、お諮りした件につきましては委員長に一任することに決定いたしました。

~~~~~ ○ ~~~~~

○委員長(宮原伸一委員) これをもちまして建設経済常任委員会を閉会いたします。

閉会 午前10時36分

~~~~~ ○ ~~~~~

太宰府市議会委員会条例第27条により、上記のとおり建設経済常任委員会の会議次第を書記に記録させ、その内容が正確であることを証するためここに署名します。

令和2年8月19日

建設経済常任委員会 委員長 宮 原 伸 一